

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和元年7月1日

死亡災害撲滅のための緊急対策実施中！

令和元年6月17日～7月31日

宮城労働局長より6月14日付で、「死亡災害撲滅のための緊急対策」について、通知がありました。新年度に入って、死亡災害が続発しており、これに歯止めをかけるため、安全パトロールの強化、自己点検の実施等と呼び掛けています。

会員各位におかれましては、全国安全週間を契機に、下記【各事業場の実施事項】を実行するとともに、「安全自己診断」を実施し、一層の労働災害防止対策の強化を図っていただきますようお願いいたします。

(災害発生状況)

宮城県内の労働災害による平成30年の死亡者数は23人(建設業7人)と、平成29年に比べ6人(建設業2人)増加しました。

本年に入っても死亡者数は前年同期の8人(建設業3人)を上回る10人(建設業4人)となっており、特に4月から5月にかけては死亡災害が続発(建設業3人)し、過去10年で最悪となっています。

【各事業場の実施事項】

1. 経営トップによる特別巡視
2. 安全衛生管理体制の充実
3. リスクの洗い出しとその計画的な改善
4. 経験の浅い労働者への対応、経験豊富な労働者の能力向上
5. 健康管理結果に基づく措置の確実な実施
6. 墜落・転落災害の防止
7. クレーン・移動式クレーン・車両系建設機械等による作業の安全確保
8. 交通労働災害の防止
9. 「Safe work ゼロ災 Miyagi」の掲示等による安全意識の向上

「安全自己診断」の報告について(お願い)

宮城労働局より「職場安全自己診断」の実施について勧奨があり、「安全自己診断シート」の提供がありました。

つきましては、各会員事業場におかれましては、当該シート診断事項について自己診断を実施していただき、当該診断結果を当支部まで送付いただきますようお願い申し上げます。

(詳しくは別添「死亡災害撲滅のための緊急対策」に係る対応について)を参照してください。

宮城労働局長が公開安全パトロール実施 当支部 千葉建災防支部長が同行

緊急対策の一環として、6月25日、(株)大林組東北支店が施工する仙台市青葉区堤通雨宮町の大規模マンション建設現場にて、宮城労働局長等による公開パトロールが実施されました。パトロールには、建災防から千葉支部長が参加しました。

当該現場では、各階に職長クラスのプロア一責任者を掲示し、整理整頓が徹底、きめの細かい安全衛生対策が講じられており、好事例として紹介されました。



説明を聞く代田労働局長と千葉支部長

建設業の労働災害発生状況（宮城県内）（令和元年5月末）

業種	平成29年 全期		平成30年 全期(確定値)		平成30年 5月末		令和元年 5月末		前年同月比較			
	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷		死亡	
									増減数	増減率 %	増減数	増減率 %
全産業計	2385	17	2589	23	990	8	772	10	-218	-22.0	+2	+25.0
建設業	350	5	336	7	126	3	121	4	-5	-4.0	+1	+33.3
土木工事業	123	2	123	2	45	1	44	2	-1	-2.2	+1	+100.0
建築工事業	179	3	156	3	60	1	62	2	+2	+3.3	+1	+100.0
鉄骨・コンクリート造 家屋建築工事業	48	2	43	2	17	1	19		+2	+11.8	-1	-100.0
木造家屋建築工事業	86		54		23		26	2	+3	+13.0	+2	
建築設備工事業	17	1	18	1	7		6		-1	-14.3		
その他の建築工事業	28		41		13		11		-2	-15.4		
その他の建設工事	48		57	2	21	1	15		-6	-28.6	-1	-100.0

「 Safe Work ゼロ災 Miyagi 」のロゴマークを制定！

宮城労働局では、労働災害防止活動の推進、事業場内外の安全意識の高揚等を目的としてロゴマークを制定し、その普及を図ることとしました。

「Safe Work」は、「労働災害を防止し、労働者が健康で安全に働くことができる職場環境を実現する」との意思を示すものであり、ILO（国際労働機関）においても使われているフレーズです。



7月はクールワーク・キャンペーン（熱中症対策）重点期間です！

重点取組期間（7月1日～7月31日）

- 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ。 
- 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ。
- 水分、塩分を積極的に取りましょ。
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょ。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ。
- 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょ。



建災防宮城県支部 HP



建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604